

第7次宮崎市行財政改革大綱実施計画調書

分類番号	大	1	効率的で信頼される行政経営	
	中	1	効率的で信頼される行政運営の確立	
	小	5	情報公開の適切な運用	
	No.	17	所管課	総務部総務法制課
実施項目名	情報公開の適切な運用			
現状	<p>情報公開については、宮崎市情報公開条例に基づき、情報公開制度の適正な運用に努めているところである。市民に対しては、市広報で制度の利用状況等を公表している他、ホームページに情報公開制度の概要説明及び請求方法の案内等を掲載している。</p>			
課題	<p>情報公開の取扱件数は年々増加しており、これは情報公開制度が市民に浸透してきたことを裏付ける結果となっている。今後とも制度の適正な運用に努め、制度の周知等を実施していくとともに、他市の実施状況を調査し、改善すべき点がないか等の検証を行う。</p>			
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市広報及びホームページ等を活用した制度周知 ・他市の実施状況の調査に基づく検証 			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・情報公開制度の適正な運用 			
実施スケジュール		平成25年度	平成26年度	平成27年度
市広報及びホームページ等を活用した制度周知		実施	実施	⇒
他市の実施状況の調査、検証		実施	実施	⇒
備考 (用語の説明)				

各年度の取組概要		△：準備、検討 ○：一部実施、方針決定 ◎：実施完了、効果継続		
25年度	中間	○	<p>【市広報及びホームページ等を活用した制度周知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにおいて、平成24年度の運用状況と制度内容の説明について公開した。 <p>【他市の実施状況の調査に基づく検証】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月に実施された九州地区法律問題研究会により、九州管内自治体の情報公開制度の現状についての情報を得た。 ・自治大学校に対し情報公開請求事例の照会を行い、情報を得た。 	
	最終	○	<p>【他市の実施状況の調査に基づく検証】</p> <p>平成25年12月に情報公開制度や請求案件の内容等について、中核市を対象にアンケート調査を実施した。</p> <p>アンケートの回答結果を集計・分析し、本市の制度等との比較検討を行ったところ、申請方法や、権利の濫用に係る判断基準の制定など、先進的な取り組みについて確認ができた。</p> <p>今後は、他の中核市との相違点について導入の必要性を探り、適切な制度運営につなげていく。</p>	
26年度	中間	○	<p>【市広報及びホームページ等を活用した制度周知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにおいて、平成25年度の運用状況と制度内容の説明について公開した。 <p>【他市の実施状況の調査に基づく検証】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度中に実施した情報公開制度や請求案件の内容等についての中核市アンケート結果を基に、先進的な取り組みを行っている自治体について更なる調査研究を行った。 	
	最終	○	<p>【他市の実施状況の調査に基づく検証】</p> <p>情報公開制度における「請求権者による権利の濫用の禁止についての条例化」や「請求権者の権利の濫用に対する判断基準」など、これまでの実施状況や導入までの経緯、判断基準の考え方等について、富山市及び高槻市について調査研究を行った。</p>	
27年度	中間	○	<p>【市広報及びホームページ等を活用した制度周知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにおいて、平成26年度の運用状況と制度内容の説明について公開した。 	
	最終	○	<p>【他市の実施状況の調査に基づく検証】</p> <p>平成26年度の調査研究結果を基に、濫用的な開示請求への対応について調査研究を進めた。</p>	

得られた効果		[効果額]=不要額(取組みにより不要となった(生み出された)額)-必要額(取組みに要した額)				
	25年度					
		効果額内訳	不要額		積算内訳	
			必要額		積算内訳	
	26年度					
		効果額内訳	不要額		積算内訳	
			必要額		積算内訳	
27年度						
	効果額内訳	不要額		積算内訳		
		必要額		積算内訳		